

## 会社概要

社名 バクスター株式会社 (Baxter Limited)

設立 1969年3月27日

代表者 代表取締役社長 : Danny Risberg

国内拠点 晴海トリトンオフィス

〒104-6009

東京都中央区晴海1丁目8番10号 トリトンスクエア オフィスタワーX 9階

虎ノ門ヒルズオフィス

〒105-6320

東京都港区虎ノ門1丁目23番1号 虎ノ門ヒルズ森タワー 20階

宮崎工場/技術サービスセンター/CAPDコールセンター

〒889-1601

宮崎県宮崎市清武町木原4584番1号

物流拠点 セントラルディストリビューションセンター

札幌流通センター

東京物流センター

大阪流通センター

広島流通センター

宮崎流通センター

公式サイト <https://www.baxter.co.jp/>

## 日本におけるバクスター関連会社

ヒルロムジャパン株式会社/ウェルチ・アレン・ジャパン株式会社

Hillrom Japan K.K. / Welch Allyn Japan K.K.

代表者 代表取締役 : 芳賀圭子

所在地 〒105-0001 東京都港区虎ノ門五丁目1番5号メロシティ神谷町5階

事業内容 スマートベッド、手術室用設備機器、診断機器など医療関連製品の製造販売

公式サイト <https://www.hillrom.jp/>

## GLOBAL

90年以上の歴史を誇り、クリティカルケアや栄養、透析関連製品など、医療現場に貢献する先進的なソリューションを世界100か国以上で提供。2021年にヒルロムをグループに迎え、一体となってデジタル・コネクテッドケアの拡大を推進しています。

社名 Baxter International Inc.

所在地 One Baxter Parkway Deerfield, Illinois 60015 USA

設立 1931年

代表者 CEO : Joe Almeida



## ヒストリー

### GLOBAL

- 1930
- 1931 Don Baxter Intravenous Products, Inc.として米国に設立
- 1939 世界初の血液保存容器を開発
- 1940
- 1941 世界初の血漿保存容器を開発
- 1950
- 1956 世界で初めてデスポーザブルのダイアラライザを製品化



### JAPAN

- 1960
- 1961 ニューヨーク株式市場に上場
- 1969 日本法人設立
- 1970
- 1978 世界で初めてCAPD用腹膜透析液を製品化
- 1982 連続携行式腹膜透析 (CAPD用製品) の輸入承認取得
- 1982 携帯型注入ポンプ「バクスターインフューザー」開発
- 1987 日本初の腹膜透析液「ダイアニール」が薬価収載
- 1990 宮崎工場竣工  
腹膜灌流用紫外線照射器「UVフラッシュ」発売
- 1994 小型化した自動腹膜灌流装置製品化
- 1995 小型化した自動腹膜灌流装置「ゆめ」発売
- 1997 腹膜透析液「エクストラニール」製品化
- 1997 腹膜灌流用紫外線照射器「UVオート」発売
- 2002 腹膜灌流用紫外線照射器「くり〜んフラッシュ」発売
- 2006 世界売上100億ドル突破
- 2003 ブドウ糖を使わない腹膜透析液「エクストラニール」発売
- 2007 世界初の抗菌コーティングされた金属針を使用しないコネクタを製品化
- 2004 中性化腹膜透析液「ダイアニール-N」発売
- 2008 世界初の自家植皮の創傷床への接着を適応する  
フィブリンシーラントを製品化
- 2011 吸入麻酔液「スープレん」発売
- 2014 Gambro AB社を買収
- 2013 携帯型注入ポンプ「バクスターインフューザー」が日経デザイン  
による「第2回スマートデザイン大賞」の大賞を受賞
- 2015 バイオサイエンス事業分社  
在宅透析モニタリングシステムおよび  
次世代自動腹膜透析 (APD) 機器の製品化
- 2014 日本初の重炭酸含有腹膜透析液「レギュニール」発売  
日本初の特定生物由来製品の局所止血材「フロシール」発売  
腹膜灌流用紫外線照射器「つなぐ」発売  
持続緩徐式血液濾過器「セブザイリス」発売
- 2016 クラリス・インジェクタブルズ社を買収
- 2018 自動腹膜灌流装置ホームPDシステム「かぐや/かぐやセット」発売  
腹膜透析用治療計画プログラム「シェアソース」発売  
血液透析濾過器「ポリフラックスHヘモダイアフィルター」発売  
血液浄化装置「プリズマフレックス」システム発売
- 2020
- 2019 ヒルロム社を買収
- 2019 バクスター株式会社、設立50周年を迎える
- 2020 宮崎工場竣工30周年を迎える